

「第2回 BIKE LOVE FORUM (BLF)」開催のご報告

一般社団法人 日本二輪車普及安全協会は、二輪車関連団体、地方自治体及び経済産業省の全15の主催団体とともに、8月22日(金)、国内二輪車メーカーの創業の地である静岡県の浜松市「オークラアクトシティ」において、『浜松から新たな挑戦』をテーマに「第2回 BIKE LOVE FORUM (BLF) in 浜松」を開催いたしました。(参加総数323名)

※BLFとは、世界に通用する素晴らしいバイク文化の創造を目指すとともに、バイク産業の振興、発展を図ることを目的とし、バイクに関わる企業、団体、地方自治体等が核となり、利用者等を交え、関係者間で社会におけるバイクへの認知と受容、共存のあり方やバイクの将来像等に関して真摯に議論する取り組みです。

【開会挨拶】



高 秀樹 (静岡県副知事)

世界に愛される二輪車とはどんな姿か？
本日の議論が二輪車流行のエンジンになる事を願う。



池 史彦 (日本自動車工業会会長)

行政府、関連団体、地方自治体が目標を共有し、
一致団結して取り組むことが重要である。

【Side A】 新たなバイク文化の創造 (二輪関連団体の取り組み紹介)

SideA では新たなバイク文化の創造とし各団体の取り組みが紹介されました。

1. 二輪車産業政策ロードマップ 実行施策

日本自動車工業会、全国オートバイ協同組合連合会より

2020年までに「世界の二輪車2台に1台を日本ブランドに」「国内販売100万台」「マナーアップ」を目標に掲げた二輪車産業政策ロードマップ 実行施策について、説明が行われました。



2. バイクのふるさと浜松としての取り組み

「バイクのふるさと浜松」イベントにおける交通安全活動等の取り組みが紹介されました。



3. かわいくグッド♡マナーJAPAN RIDERS宣言

日本二輪車普及安全協会、全国二輪車用品連合会より

「かわいくグッド♡マナーJAPAN RIDERS 宣言」についてのプレゼンテーションが行われ、タレントの延時成実さん漫画家の本田恵子さんデザイナーの栗栖慎太郎さんにより胸部プロテクターの利用促進やライダーのマナーについてのトークが行われました。



【Side B】 バイクコラボ

SideBでは「バイクコラボ」として、二輪車業界とシナジーを創り出す方々に登壇いただき、社会とバイクの共生や若者・新規層との共感作りをテーマに意見交換をおこない「社会に愛される二輪車とは」を深掘りしました。

1. バイク×下北沢音楽祭

下北沢商店街組合連合会、しもきた商店街振興組合、東京オートバイ協同組合
BMW Motorrad Japanより

下北沢音楽祭とバイクのコラボ等「バイクと共生するまちづくりを目指す」下北沢商店街の取り組みが紹介されました。



2. BIKE LOVE STORY

日本経済新聞社と日本自動車工業会とのタイアップ企画で「バイクラブストーリー」が発表され、新聞配達を支えるバイクという視点から新聞奨学生と川島隆太東北大学教授よりバイクにまつわる心温まるストーリーが紹介されました。



3. FEATURED DISCUSSION

石川涼氏（㈱せーの 代表取締役社長）とJulie Wataiさん（フォトグラファー、アーティスト）等によるパネルディスカッションが行われ、既成概念にとらわれた告知広告では若者に訴求できない等の意見が交わされました。



【総括】



伊吹 英明（経済産業省 自動車課課長）

BLFをしつこく続ける必要がある。こうした場にもっと若者に参加して欲しい。



柳 弘之（日本自動車工業会 二輪車特別委員長）

社会に愛される二輪車のPRも若者の関心のある物からアプローチし、ロードマップの目標に向け前進させていく。

【閉会挨拶】



奥菌 惣幸（熊本県 商工観光労働部新産業振興局長）



吉田 純一（全国オートバイ協同組合連合会 会長）